TRIAL HLDGS

2027年6月期 月次売上高速報(小売)

会社名　株式会社トライアルホールディングス
代表者名　代表取締役社長　永田 洋幸（コード番号：141A　東証グロース）
問合せ先　TEL：03-6435-6308　Email：ir@trial-holdings.inc

2026年11月10日

（前年同月比：%）			2026年									2027年									通期
			7月	8月	9月	1Q	10月	11月	12月	2Q	上期	1月	2月	3月	3Q	4月	5月	6月	4Q	下期	
トライアル	既存店	売上高	104.0	103.5	103.5	103.7	103.0				103.5										
		客数	102.0	102.6	100.8	101.8	101.6				101.8										
		客単価	101.9	100.9	102.8	101.8	101.4				101.7										
	全店	売上高	110.6	108.6	109.8	109.6	109.0				109.5										
		新規出店数	2	1	2	5	3				8										
		閉店店舗数	0	0	0	0	0				0										
		全店舗数	380	381	383	383	386				386										
西友	既存店	売上高	108.9	108.8	107.0	108.2	109.3				108.5										
		客数	110.5	109.5	106.9	108.9	111.5				109.6										
		客単価	98.6	99.4	100.2	99.4	98.1				99.0										
	全店	売上高	107.4	107.7	105.4	106.8	105.7				106.6										
		新規出店数	0	1	0	1	0				1										
		閉店店舗数	0	0	0	0	1				1										
		全店舗数	243	244	244	244	243				243										
		業態転換数(西友⇒トライアル西友)	1	1	0	2	1				3										

（環境） 当月は全国的に気温が高く、上中旬は本州を中心に晴天が多かった一方、下旬は台風などの影響により、全国的に雨の日が多くなりました。10月16日から25日にかけて、トライアルは「SU-PAY祭」、西友は「感謝祭」のポイントアップイベントを開催し、お客さまのご来店を喚起しました。土曜日が前年同月と比較して1日多く、既存店売上高をトライアルは約1.1pt、西友は約1.2pt押し上げました。

（トライアル） 既存店売上高は10ヵ月連続、客数は4ヵ月連続で前年を上回りました。食品はデイリーやフレッシュが堅調に推移しました。非食品はハードやアパレルなど冬物季節商品は高気温の影響を受けたものの、カテゴリ全体ではプラスで着地しました。7月28日の「令和8年熊本地震」で休業していた宇城店が営業を再開し、熊本県内の全店舗が通常営業となりました。
グロサリーは、酒税改正前の駆け込み需要の反動により、発泡酒・新ジャンルなどのビール類が減少しました。デイリーは、トライアルPB商品「おいものクイニーアマン」などの菓子パンが支持を得ました。フレッシュは青果・精肉・鮮魚の各カテゴリが堅調に推移した一方、お米は前年の備蓄米需要の反動などにより、前年実績を下回りました。
惣菜は「ロースかつ重」や「たっぷり玉子サンド」などの定番商品が売上高に寄与しました。

（西友） 既存店売上高は13ヵ月連続、客数は2桁成長を記録しました。食品は惣菜をはじめ、全カテゴリが好調に推移しました。非食品ではアパレルが高気温によりマイナス影響を受けました。
グロサリーはお茶、ソフトドリンクなどの需要が高かった一方、前年の備蓄米需要の反動や販売価格の低下により、お米が苦戦しました。デイリーは納豆、ヨーグルトなどの日配品が貢献し、フレッシュは青果・精肉・鮮魚の各カテゴリが前年を上回り、特に鮮魚では寿司や刺身が伸長しました。惣菜はトライアルの名物商品が引き続き高い支持を得たほか、魚惣菜が好調でした。

（店舗） ・新規出店：3店　スーパーセンター：愛知川店（滋賀県）、津河芸店（三重県）　smart：音更木野店（北海道）
・閉店：1店　西友：山科店（京都府）　・業態転換：1店　トライアル西友：町田店（東京都）　・改装リニューアルオープン：トライアル 6店、西友 2店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。
※「グロサリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果･精肉･鮮魚･惣菜)、「生活」は日用消耗品などの家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。
※「トライアル西友」への業態転換店は、西友の店舗として集計しており、西友の合計店舗数に増減はありません。